

中部地区 公民館だより

第162号

令和6年8月1日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL 673-2588
FAX 673-0379

的をめがけて 投げる！飛ばす！そして笑う!?

6月26日(水)、生涯学習センター体育館で、公民館主催のフライングディスクと輪投げ大会を行いました。熱中症防止対策として例年より早い6月に開催しましたが、それでも気温が高く、ドアから吹き込む涼しい風が救いとなりました。

フライングディスク



輪投げ



入賞者の皆さん

競技では、講師の笹原京子さん、佐竹雄吉さん、奥様の絹子さんにご指導いただき、注意事項やルールを確認しながら、4種目に挑戦しました。1年ぶりにフライングディスクと輪投げに触れる方が多く、「握り方も投げ方も忘れたは一」「狙った所にさっぱり行がねな」と賑やかに会話しながら、和気あいあいとローカルな大会を楽しみました。

成績発表では、競技ごとに入賞した方の顔ぶれが違い、多くの方が入賞できて良かったです。スタッフとして協力いただいた事業協力員の皆さん、大変ありがとうございました。

ホタル観賞会



6月29日(土)、街歩きウォーキング2回目、西山ホテル観賞会を開催しました。牧野義文西山地区会長のガイドで、夕方の明るい時間に出発し、所定の場所で暗くなるのを待ちました。牧野会長の言葉通り、8時を過ぎたころから飛び始め、1匹、また1匹と数が増え、あっという間に幻想的な世界に変わりました。雨不足の影響で、ホタルが生息する沼にも川にも水が足りず、ホタルが飛んでくれるか心配しましたが、たくさんのホタルを見ることができました。「来年もまた見に来たい」と元気な声が聞こえました。



カワニナはホタルの
幼虫のエサだよ

参加者募集

参加申込みは8月5日(月)午前9時から受け付けします

一般講話

上山の歴史

日時 8月22日(木)10時から
場所 中部地区公民館 多目的ホール
講師 文化財専門員 荒木雄之さん
対象 中部地区在住の方
募集人数 20人
参加費 無料
申込締切 8月16日(金)
持ち物 必要な方は飲み物



スマホ教室

基本+LINE 体験

日時 8月29日(木)10時から
場所 中部地区公民館 会議室1・2
講師 ソフトバンク株式会社
対象 中部地区在住の方
募集人数 10人
参加費 無料
申込締切 8月22日(木)
持ち物 必要な方は飲み物
スマホを持っていないでも大丈夫



けん玉教室

日時 9月1日(日)10時から
場所 中部地区公民館 多目的ホール
講師 日本けん玉協会 井支部
支部長 齋藤直樹さん
対象 中部地区在住の方
募集人数 20人
参加費 無料
申込締切 8月27日(火)
持ち物 必要な方は飲み物、内履き
健康ポイント対象事業 20P 付与



女性だけの集まり

これからの公民館についてお話しませんか？

日時 9月4日(水)10時から
場所 中部地区公民館 会議室1
対象 中部地区在住の女性の方
募集人数 10人
参加費 無料
申込締切 8月27日(火)
持ち物 必要な方は飲み物



公民館からのお知らせ

- ・8月4日(日)、上山小学校の児童を対象に【キッズオープンデー】を中部地区公民館にて開催します。詳しくは児童に配られたチラシをごらんください。
- ・10月19日(土)、地域の宝さがしウォークラリーを開催します。詳しくは9月号の公民館だより、チラシなどをごらんください。

8月の予定

4日(日) キッズオープンデー
6日(火) 第1回地域づくり委員会
7日(水) はこべの会学習会③(健康講座)
21日(水) はこべの会サロン
22日(木) 一般講話
29日(木) スマホ教室

8月の百歳体操

1. 8. 22. 29 日

8月のサロン

昼・カラオケ店で愉快地楽しく!!

日時 8月21日(水)
午前10時30分
集合場所 中部地区公民館ギャラリー
参加費 会場代として1,000円
人数 18人で締切ります
食べ物、飲み物(アルコール以外)は持ち込みOKです

はこべの会 1日研修



6月18日(火)、7月2日(火)2回に分けて、はこべの会の1日研修で【いいでどんでん平ゆり園】と白鷹町【あゆ茶屋】に行ってきました。

【いいでどんでん平ゆり園】では、50万本のゆりと紫陽花などさまざまな季節の花が園内に咲いていて、とても素晴らしい景色でした。

【あゆ茶屋】では、やな場の見学をしたのですが、まだ工事中のところもありました。

天気にも恵まれ、ゆったりとした時間がすごせました。

山形ベンチャーズ演奏会

7月13日(土)、市制70周年 歌声サロン 山形ベンチャーズコンサートが三友エンジニア体育文化センター エコーホールにておこなわれました。

昭和歌謡を中心に約21曲、懐かしい歌を一緒に口ずさみながら、約1時間30分の楽しい時間を過ごすことができました。



山形ベンチャーズ

健康講座



7月18日(木)、管理栄養士の渡辺真理さんをお迎えして【高血圧を防ぐ適塩の効果と食生活のポイント】と題して健康講座を開催しました。

血圧が上がる仕組みや減塩のための改善ポイントなどを学習し、いつでも野菜が食べられるように作り置きの仕方、おやつや食事の献立例などを紹介していただきました。



管理栄養士
渡辺真理さん



地域の宝再発見

NO.94

のぶまさ 藤井松平氏シリーズ3. 「松平信将侯」～12. 「殿、大坂加番に斃れる」(上)

のぶまさ
信将侯は、多端な治政中の宝暦十一(1761)年2月6日五回目の大坂城御加番を命ぜられ、同年11月5日に大坂城山里丸にて逝去しました。働き盛りの41歳でした。国元の治政領民を案じさぞかし無念だったことでしょう。

大坂加番といえは、藤井松平氏上山初代信通侯のことを併せて紹介します。宝永七(1710)年3月22日に江戸を発った早飛脚が初加番命書状を御寝所届けると「御悦びになられた」と記録されています。上山藩の殿様としては大坂加番の下命は誇りと実入りをもたらすものでした。しかし、四回目加番中の享保七1722年9月22日に大坂城山里丸にて逝去します。9月10日頃から余命いくばくもないことを察し死後のことを指示しました。享年47歳でした。御遺骸は浪華京橋片町の徳龍寺にて納棺され東海道を下って江戸松光寺に葬られました。信将侯は信通侯と同じく加番中に斃れ、松光寺に葬送されたのです。

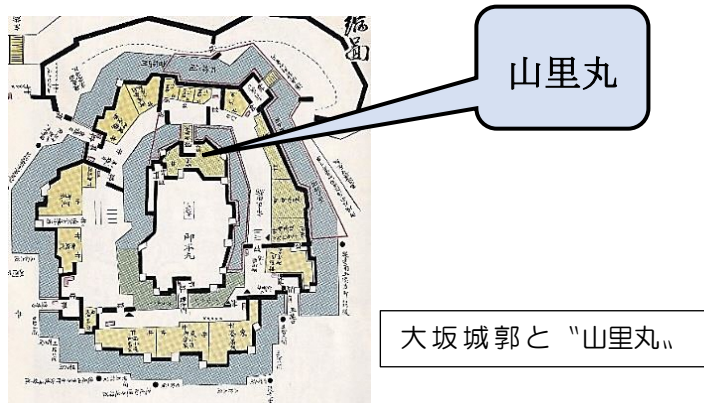
上山藩は「譜代」でした。それゆえ土岐氏時代四回、藤井松平時代に三十二回大坂加番に就きました。加番資料集には「全国譜代大名中屈指の勤務藩」と解説されています。最後は藤井松平信庸侯の慶応三(1867)年3月末の風雲急なとき、「加番」制が廃止されました。

加番中に亡くなることもある命がけの公務ですが、「大坂加番」とはどういうものなのでしょう。もと大坂城は豊臣秀吉の居城でしたが、諸藩から城代、定番、大番、加番を派遣して交替で詰めさせ、西国大名に睨みをきかせる制度を布きました。大番は中級譜代、定番は小譜代、大番は直轄直参で、加番は加勢として一年交替で派遣され、一加番山里丸、二加番中小屋、三加番青屋口、四加番雁木坂の四大名が派遣されました。筆頭加番の山里丸は、土岐氏、藤井松平氏にとっては徳川家忠臣の矜持を奮い立たせ、また加役の臨時役料をもたらす軍役出張だったのです。その加役は役高の一倍物成の合力

まい
米(米、大豆、現金で総石高の一割引)が与えられるので、上山藩は二万七千石の加料となり財政難に苦慮する藩主には願ってもない勤役でした。ですから、国元の財政を補う有り難い出張(勤役、加役)だったのです。

仕事は大坂城代・定番・大番下に四加番者が加勢し、山里丸勤務は4回の月番(主務)を担当しました。加番勤務の春2月に次加番者が早飛脚で知らせられ、4月末頃に国を発って7月に将軍にご挨拶、尚忘れたならないことを明記しますが、大坂加番では跡目相続の誓詞を提出しました。これによって万一の折は次の家督相続は成人前でも認められることになるのです。7月15日から18日に順々に江戸を発って十二泊十三日目に着坂、道中は東海道を上りましたが、時に中山道を指定され、又、在藩家臣は「北国登」の小国、金沢経由の道中もありました。着任すると8月2日に交替儀式を行い勤務しました。勤役は、21ヶ条よりなる「大坂加番心得之覚」に定められ城外に出ることはありませんが、将軍家の忌日には揃って阿倍野天王寺などに参詣しました。年明けの2月には次の加番者が知らされ、8月に引継ぐと9月1日に将軍に拝謁「帰之御礼」を申し上げて、一連の加番軍役を終えることになるのです。

今回は、加番中の事件を紹介します。



※参考文献：『市史』、市史資料集①『藤井御傳記』、②『年代略記』④『秦善左衛門日記手控』、⑫『上山町史』、⑰『三家見聞日記』、⑱『見聞随筆』、⑳『大坂加番資料』、その他